

令和3年 4月 ～ 9月分 モニタリング評価表

和光市児童館及び学童クラブ一体型放課後対策事業指定管理者：特定非営利活動法人ワーカーズコープ

代表者氏名※

調査・評価者氏名

(※指定管理者のみ記載)

調査日時

2021年12月20日

評価項目⑤は対象事業に応じて選択

評価項目	個別項目	評点
①サービスの維持・向上に向けた取組が行われているか。	1 利用者の満足度を把握し、自己評価を適切に行っているか。また、それらを反映させる仕組みを構築しているか。	3.06
	2 地域・施設の特性を考慮した運営を行っているか。	3.25
	3 個々の児童の年齢、発達状況などに対し、柔軟な運営を行っているか。	3.00
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の満足度を把握するために、QRコードを導入した点は評価できる。回答率向上が期待される。 ・子どもとの関わり方について、施設間において差が無いように研磨していただきたい。 ・配慮の必要な児童のうち、障害サービス利用者の場合は、他のサービス事業者とも統一の見解・方向性があった方がよいと思うので、連携いただけると有難い。 ・昨年度は、わこうっこクラブに関して約20%の保護者の意見を把握している。アンケートについては利用者満足度等を把握するための重要なアイテムではあるが、毎年、全校児童を対象とする必要があるか学校の負担を含め、検討してほしい。 ・コロナ禍にも関わらず、地域の方々との交流を続け、事業への理解を深め、適切な支援を受けるとともに質的な向上を目指している。児童の地域に対する愛着を培う視点は極めて重要であり、今後の取組みに期待する。 ・遊びのなかにも、子ども達自身が選択、決定、自己実現する機会を与え、児童の成長を支援している。個に応じた支援を心がけ、一人ひとりの児童の成長に寄り添う姿勢が感じられる。 ・「子どもたちが主体的に放課後を過ごせるようになる」ために、子どもの特性や特質を把握する努力を続け、支援に生かしている。学習の時間や補食の時間を固定しないという取組は、事業者にとっては、見届けが大変であることが想像されるが、積極的に取り組んでいる。 		
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	1 適正な施設の維持管理、運営が行われたか。また、必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか。	3.18
	2 備品台帳により記録が適切に保管されているか。	3.12
	3 市と事業者の備品が明確に区別されているか	3.12
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・修繕箇所がわかりやすく示されている。修繕については、別紙にて修繕日や期間、内容、修理業者等一覧表としてまとめられている。修繕前の状況も写真添付されている。 ・備品については、毎年度、時期を定め、点検が必要である。備品台帳に点検日や点検者、責任者の確認欄等を設け、適切な管理に努めてほしい。特に、数量の多いものは、使用時だけでなく、1か月に1回程度の確認が必要である。数量の多いものは補助簿を使用するなど工夫してほしい。廃棄備品台帳は改善されている。 ・市と事業者の備品各々がまとめられており、写真も添付されているので見やすい。学童クラブの備品台帳欄に、写真番号の対照記載がないものや品名記載のないものがあるので改善してほしい。 ・諏訪、南学童クラブの修繕について迅速に対応いただいた。 		

③緊急時の対応、安全管理などの危機管理が適正に行われているか。	1 個人情報の保護、施設の衛生管理や日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応などが十分に考えられているか。	2.31
	2 防犯、防災対策や非常災害時等の危機管理体制が確立されているか。	2.43

【評価の理由】

- ・個人情報の取扱者を限定している点は、評価できる。秘密保持に関する誓約書を取り交わすことは極めて重要であるが、日ごろから運営責任者等が声をかけ、意識の高揚を図ってほしい。
- ・事故が発生した場合は、市へ速やかに報告すること。
- ・施設の衛生管理に更に努めている点を評価する。学校のルールに則り、対応している点は事業者努力である。児童の保健衛生意識の醸成を引き続き支援してほしい。
- ・個人情報保護、アレルギー等に関する研修はインシデントの有無にかかわらず定期的実施することが望ましい。
- ・日常点検、ヒヤリハットの積み重ねを大切にして、衛生管理、事故防止等に配慮している。学校への適切な情報提供（ハチの巣）が進められている。
- ・災害訓練は、確実に実施していただきたい。
- ・訓練の計画書や実施記録表に、訓練の意味や課題が明示されている。反省・感想は、全職員で共有し、災害発生の場合は、積極的な声掛けを通して生かしていきたい。
- ・コロナウイルス感染発覚後の学童クラブによる対応経緯が適切にまとめられている。課題が明確にされており、今後、対応を図るための貴重な資料となっている。
- ・竜巻や風水害の対応が明示されている。ハザードマップを基に、浸水時の避難場所が定められている。
- ・今後は本部等と連携した組織力を生かして、防犯や自然災害に対する体制を確率していただきたい。
- ・火災、地震、不審者の対応マニュアルは、訓練の反省を生かして、危機管理に係るマニュアルをより具体的なマニュアルに改善して行ってほしい。例えば、どのような言葉かけが必要なのか、不審者と思われる方を発見した場合の情報伝達の方法など、一目みて、わかるようにしていきたい。

④快適な職場環境を実現し、職員の安全と健康が確保されているか。	1 基準を満たす適正な人員（人数、有資格者）が配置されたか。	3.00
	2 職員の心身ともに健康な状態で職務を遂行できるよう職場環境が整備されているか。	3.00
	3 事業計画書に即した内容・頻度で教育・研修を実施したか。また研修内容を関係職員と共有しているか。	2.81

【評価の理由】

- ・年度途中で管理者が変更となる事があるように、事業者としての管理体制・バックアップ体制を整えてほしい。
- ・一体型運営のよさを活かして運営に努めており、適正な人員配置に生かしているといえるが、予算的には余裕があり、人員配置を厚くすることが望まれる。特に、第五小学校わこうっこクラブは、利用者も多く、学童クラブからの利用者も多い。短時間でも、職員を増員することが負担軽減にもつながっていく。有資格者の増加は、事業者努力として評価できる。
- ・職員が安定して勤務している状況がうかがわれる。児童にとっても精神的安定が図られ、大切なことである。役割は異なれど、話ができる環境づくりを大事にしてほしい。
- ・困難な状況にも関わらず、着実に研修に取り組み、OJTを通して職員全体の向上を図っている。研修者氏名が記録されている点は評価できるが、責任者・代表者が参加した研修の内容を、い

つ、どのように伝達したのか記録しておくとい。		
⑤児童館に関する事項	1 開館中児童厚生員の配置は行っているか。	3.00
	2 開催した事業数及び事業規模は適正か。	3.06
	3 施設間、地域団体や子育て支援団体等と連絡・連携が図られているか。	3.50
	4 子育てに悩む親への具体的な子育て相談を行っているか。	3.06
	5 施設及び事業に関する広報、情報提供は効果的か。	2.93
	6 年齢に合わせた事業が適切に行われているか。	3.43
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・児童厚生員の配置について、配意している。 ・周知を含め、中高生対象の事業を充実していただきたい。 ・多くの事業が開催され、写真や参加者の感想も添付されているが、参加者数が明示されていないことが惜まれる。水曜日の中学生・高校生向け児童館開放は、居場所づくりとして評価できる。 ・利用者に事業者の変更による戸惑いがないよう、事業案内に努めている。実績評価にあたっては、数値資料も必要である。 ・子育て相談についても、概要だけでなく、具体的な実績資料が必要である。 ・南エリアの事業について、一覧できる HP を開設し、情報提供に努めることを検討してほしい。情報発信についても、効果的な方法を検討しながら今後も運営願いたい。 ・乳児、幼児対象の事業は、円滑に実施されている。 ・今年度から新しく実施いただいている利用料金の徴収に関して、的確に取り組んでいただいている。 		
⑥学童クラブ一体型放課後対策事業に関する事項(学童クラブ分)	1 開所中、基準を満たした支援員の人員体制及び専用区画を確保して支援しているか。	3.06
	2 年齢に合わせた保育は適切に行われているか。	3.37
	3 懇談会や面談を通じ、保護者と連絡・連携が図られているか。	3.00
	4 他の学童クラブ、児童館、学校、わこうっこクラブ等と連絡・連携が図られているか。	3.43
	5 通所時の学校への迎え及び降所児童の適正な送り出しについて、安全の確保に考慮し効果的に行われているか。	3.06
	6 補食、食育、アレルギー児対応、食中毒対応が適切に行われているか。	3.31
	7 利用料金の徴収について効果的になされているか。	3.25
	8 利用者の人権を遵守した対応が行われているか。	2.93
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・事業者変更による変化に子供たちが多少戸惑うことはやむを得ないことであるが、比較的早い時期に子供たちが自分の考えに併せて柔軟に放課後の過ごし方を決めることができるようになり、移行が円滑に進められたと評価できる。保護者からの要望にも適宜対応している。 ・児童一人一人の個性・人権を尊重したさつきのご学童クラブと同様の事業展開を実施されたい。 ・年齢に応じた保育と個の発達の状況に併せた保育が両立するよう努めていただきたい。 ・コドモンアプリ導入により、迅速に情報共有ができ、保護者への連絡も滞りなく進められてい 		

<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会場の地理的状況や配慮する子供の状況に応じて、安全の確保に努めている。 ・引き続き、アレルギー対応、食中毒対応、消毒対応に努めてほしい。 ・合理的な配慮が人権尊重にもつながっていく。細やかな対応を進めてほしい。また、子ども同士の関係を十分に把握し、保育に努めてほしい。 		
⑦学童クラブ一体型放課後対策事業に関する事項(わこうっこクラブ分)	1 児童の受け入れ、帰宅時間の確認、保護者への引き渡し、一人帰り児童への助言等は適切に行われているか。	3.56
	2 児童の健康管理や移動補助、発達の段階に応じた支援は適切に行われているか。	3.12
	3 学校長への報告・連絡や学童クラブとの連携が適切に図られているか。	3.00
	4 イベント型体験教室が計画に基づき定期的に行われているか。	3.18
	5 わこうっこクラブの職員、イベント型体験教室の外部講師に和光市民を積極的に活用しているか。	3.18
	6 充実した「わこうっこクラブだより」の作成・配布が行われているか。	3.00
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・受入れから見送り、引渡しまで、円滑に実施されている。安全確保のため、児童が記入する参加記録簿を適宜、確認し、利用児童数を常に確認できるようにしたい。緊急時の対応のためにも、わこうっこクラブでは特に重要である。 ・社会情勢の変化により、子ども教室について柔軟な対応をお願いした。適切に対応していただいたことに感謝申し上げます。 ・学校への積極的な関わりは、事業の理解のために大変重要である。校長又は代理者である教頭へのていねいな報告・連絡を今後も重視してほしい。 ・わこうっこクラブだよりの質的向上がうかがわれる。更に、よりよいわこうっこクラブだよりとなるよう努めてほしい。保護者、地域住民への啓発資料としても重要である。わが子に体験させてみたいと保護者に思わせるたよりの充実を目指してほしい。 		
⑧事業者としての努力がなされているか。	1 業務委託事業は当初計画と整合しているか。	3.00
	2 関係書類について適正な管理、保管をしているか。	3.00
	3 市への報告・連絡等は適正に行われているか。	2.56
	4 収支状況は当初計画と整合しているか。	2.43
	5 長期間安定的な管理運営を行える人的・財政基盤等を確保できているか。	3.56
	6 その他サービスの質を維持・向上するための具体的な工夫がなされているか。	3.50
【評価の理由】 <ul style="list-style-type: none"> ・市との適時適格な情報共有を実施されたい。 ・ファイリング管理表が整備されているが、例えば、「わ5」のように不必要なフォルダ名が見受けられる。時期をみて、整理してほしい。 ・職員の入替りが少ないことは、長期的な管理運営の根幹をなすことと考える。人材の確保、育成等に今後も努めてほしい。また、和光市民等地域人材の活用を更に検討してほしい。 ・これまでのモニタリング評価を真摯に受け止め、着実に改善を進める姿勢は、誠意を感じさせ、 		

事業者としての信頼を着実に築き上げている。

- ・全国組織でのプロジェクトを通して最新の情報を取り入れることにより、より一層の発展的な運営が期待される。
- ・コロナ禍で事業の休止を余儀なくされるなど、難しい運営を迫られたなかでも適正に事業が実施されている。
- ・学童、わこうっこクラブ、児童館と、連携が図られている。地域との関わりも毎年少しずつ広がりを感じた。

結果 $\frac{113.76 \text{ 点 (評点の合計)}}{148 \text{ 点 (最高点の合計)}} \times 100 = 76.86\% \text{ (評点の割合)}$

評点の基準例

評点の基本的な考え方	点数
仕様等を遵守し、その水準よりも優れた管理内容である。(優良)	4点
仕様等を遵守し、その水準に概ね沿った管理内容である。(良好)	3点
仕様等を遵守しているが、管理内容の一部に課題がある。(課題含)	2点
仕様等を遵守しておらず、改善の必要な管理内容である。(要改善)	1点